



## 2021年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月12日

上場会社名 株式会社フィックスターズ 上場取引所 東  
 コード番号 3687 URL https://www.fixstars.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三木聡  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 堀美奈子 TEL 03-6420-0751  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年9月期第1四半期の連結業績（2020年10月1日～2020年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	1,238	4.2	154	△11.2	152	△12.2	81	△16.5
2020年9月期第1四半期	1,187	△31.5	174	△36.8	174	△36.9	97	△46.7

(注) 包括利益 2021年9月期第1四半期 70百万円 (△39.5%) 2020年9月期第1四半期 116百万円 (△34.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第1四半期	2.49	2.49
2020年9月期第1四半期	2.96	2.96

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年9月期第1四半期	7,612	3,390	43.2	100.26
2020年9月期	8,143	3,541	42.1	104.60

(参考) 自己資本 2021年9月期第1四半期 3,285百万円 2020年9月期 3,429百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2021年9月期	—				
2021年9月期（予想）		0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,900	△1.6	300	△54.0	300	△53.9	150	△62.5	4.57
通期	6,100	5.8	1,000	△15.6	1,000	△15.2	600	△10.2	18.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期1Q	33,622,500株	2020年9月期	33,617,500株
② 期末自己株式数	2021年9月期1Q	849,859株	2020年9月期	829,459株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期1Q	32,788,034株	2020年9月期1Q	33,027,251株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示し、当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動が大幅に停滞する中で感染が再拡大を見せており、企業活動や個人消費等への更なる影響が懸念される状況であります。世界経済においても新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、先行きは非常に不透明なものとなっております。

このような経営環境下、当社のソフトウェア開発技術を活用し未来社会の構築に貢献すべく「Speed up your Business」をスローガンに掲げ、コンピュータの性能を最大限に引き出し大量データの高速処理を実現するソフトウェア及びハードウェア等を提供するとともに、これらの知見がより広く社会に活用されることを目指し、新規SaaS事業の展開を行っております。

当連結会計年度を初年度とする中期経営計画の策定に伴い管理体制を再構築し、主力であるソフトウェア開発・高速化サービスを中心に事業を展開する「Solution事業」と、新規SaaS事業を推進する「SaaS事業」の2つへ報告セグメントの区分を変更しております。

主力のSolution事業では、自動運転を対象としたアルゴリズム開発や高速化案件、半導体メーカー向けソフトウェア開発案件が長期安定して継続しております。その他においても、高速化サービスに対する旺盛な需要を背景に、日本国内の製造業向け案件を中心として安定的な収益を獲得しております。

SaaS事業においては、エッジビジョンAI開発プラットフォーム「GENESIS」、量子コンピュータ・アニーリングマシン向けプログラムの開発・実行プラットフォーム「Amplify」、AIコードレビュー「Sider」、乳がんAI画像診断支援事業等の開発を進めております。

また、海外においては米国子会社のFixstars Solutions, Inc.が日本のお客様の米国業務の一翼を担う一方、研究機関等を対象とした高速化案件の拡大に取り組んでおります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、1,238,041千円（前年同期比4.2%増）、営業利益154,794千円（前年同期比11.2%減）、経常利益152,825千円（前年同期比12.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益81,630千円（前年同期比16.5%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。当第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しておりますが、前年同期の業績を変更後のセグメントに組み替えることが実務上困難であることから、前年同期との比較情報は記載していません。また、当第1四半期連結累計期間の業績を変更前のセグメントに組み替えた情報につきましては、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）」に記載しております。なお、以下の数値はセグメント間の取引消去後となっております。

#### ①Solution事業

Semiconductorの分野では、モバイル機器やデータセンタ等で利用の進むNANDフラッシュメモリを対象として、ファームウェア及びデバイスドライバの開発等を行っております。Mobilityの分野では、自動運転を対象としたアルゴリズム開発及び高速化案件や、次世代モビリティに関連する研究開発及び高速化支援を行っております。Life Scienceの分野では医療画像診断装置における高精細画像のリアルタイム処理やゲノム解析、Financeの分野ではリスク計算やHFTの高速化支援、Industrialの分野では産業機器等におけるマシンビジョンシステムの高速化支援等を提供しております。

この結果、売上高は1,218,652千円、セグメント利益（営業利益）は291,866千円となりました。

#### ②SaaS事業

各SaaS事業において、将来の収益獲得に向けて積極的な投資・開発を行っております。

この結果、売上高は19,389千円、セグメント損失（営業損失）は137,072千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて530,603千円減少し、7,612,631千円となりました。これは、各種税金及び配当金の支払、本社移転に向けた支出等により現金及び預金が1,010,667千円減少した一方で、敷金の差入や内装工事等により固定資産が333,197千円増加したことが主な要因であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて379,592千円減少し、4,221,936千円となりました。これは、未払法人税等が191,242千円、長期借入金が190,670千円減少したこと等が主な要因であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて151,011千円減少し、3,390,695千円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益を81,630千円計上した一方で、当社において配当金を196,728千円支払ったことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年9月期の業績予想につきましては、2020年11月13日付の「2020年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表しました通期の業績予想から変更ありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,593,009	4,582,341
電子記録債権	282,813	236,283
売掛金	1,644,373	1,500,937
たな卸資産	4,077	69,559
その他	209,778	481,129
流動資産合計	7,734,052	6,870,251
固定資産		
有形固定資産	76,972	261,821
無形固定資産		
その他	5,613	4,812
無形固定資産合計	5,613	4,812
投資その他の資産		
投資有価証券	48,625	48,625
繰延税金資産	92,167	73,082
敷金及び保証金	185,804	354,039
投資その他の資産合計	326,597	475,746
固定資産合計	409,183	742,380
資産合計	8,143,235	7,612,631
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	160,392	164,655
1年内返済予定の長期借入金	795,996	795,996
未払法人税等	253,975	62,732
賞与引当金	95,959	37,311
その他	384,191	444,717
流動負債合計	1,690,514	1,505,413
固定負債		
長期借入金	2,881,217	2,690,547
その他	29,796	25,975
固定負債合計	2,911,014	2,716,522
負債合計	4,601,528	4,221,936
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	553,418	553,718
資本剰余金	477,711	478,011
利益剰余金	3,261,557	3,146,460
自己株式	△831,494	△851,460
株主資本合計	3,461,192	3,326,729
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△31,637	△40,915
その他の包括利益累計額合計	△31,637	△40,915
非支配株主持分	112,151	104,882
純資産合計	3,541,706	3,390,695
負債純資産合計	8,143,235	7,612,631

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
売上高	1,187,666	1,238,041
売上原価	688,411	746,961
売上総利益	499,255	491,080
販売費及び一般管理費	324,991	336,286
営業利益	174,263	154,794
営業外収益		
受取配当金	487	—
未払配当金除斥益	140	125
為替差益	—	435
その他	77	73
営業外収益合計	704	634
営業外費用		
支払利息	16	2,321
為替差損	749	—
その他	153	282
営業外費用合計	919	2,603
経常利益	174,048	152,825
税金等調整前四半期純利益	174,048	152,825
法人税、住民税及び事業税	43,396	54,339
法人税等調整額	32,515	18,832
法人税等合計	75,911	73,172
四半期純利益	98,137	79,653
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	356	△1,977
親会社株主に帰属する四半期純利益	97,781	81,630

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	98,137	79,653
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,531	—
為替換算調整勘定	5,681	△9,278
その他の包括利益合計	18,212	△9,278
四半期包括利益	116,349	70,374
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	115,993	72,352
非支配株主に係る四半期包括利益	356	△1,977



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前事業年度の有価証券報告書に記載した新型コロナウイルス感染症に関する影響等について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	ソフトウェア ・サービス	ハードウェア 基盤	
売上高			
外部顧客への売上高	1,027,483	160,183	1,187,666
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,027,483	160,183	1,187,666
セグメント利益	171,876	2,386	174,263

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「ソフトウェア・サービス」セグメントにおいて、事業譲受によるのれんを計上しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては49,044千円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	Solution事業	SaaS事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,218,652	19,389	1,238,041
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,218,652	19,389	1,238,041
セグメント利益又は損失(△)	291,866	△137,072	154,794

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度を初年度とする中期経営計画の策定に伴い、当第1四半期連結会計期間より当社グループの経営管理体制を見直しました。これにより、従来「ソフトウェア・サービス」「ハードウェア基盤」としていた報告セグメントの区分を、「Solution事業」「SaaS事業」に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成することが実務上困難であります。よって、次のとおり、当第1四半期連結累計期間の売上高及び利益又は損失の金額に関する情報を変更前の報告セグメントの区分により表示しております。

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	ソフトウェア ・サービス	ハードウェア 基盤	
売上高			
外部顧客への売上高	1,081,872	156,169	1,238,041
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,081,872	156,169	1,238,041
セグメント利益	144,108	10,685	154,794

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。